

<目次>

序章

- (1) 問題の所在
- (2) 第二次世界大戦前のトルコをとりまく国際環境

第1章 戦争開始からドイツのソ連侵攻まで (1939.9~1941.6)

- (1) トルコ・イギリス共同宣言とトルコ・フランス共同宣言
- (2) トルコ・ソヴィエト会談と独ソ不可侵条約（モロトフ・リベントロップ協定）
- (3) 第二次世界大戦の開始
- (4) トルコ・イギリス・フランス相互援助条約（アンカラ協定）
- (5) バクー計画
- (6) トルコとバルカン協定
- (7) イタリアの参戦とフランスの敗北
- (8) イタリアのギリシア侵攻
- (9) 第1章の総括

第2章 ドイツ軍優位の時代 (1941.6~1942.12)

- (1) 両大戦間のトルコとドイツの関係
- (2) ドイツのバルカン進出
- (3) トルコ・ブルガリア共同宣言
- (4) トルコ・ドイツ友好不可侵条約
- (5) 独ソ戦の開始
- (6) イラク・シリア問題
- (7) イギリス・ソ連のイラン出兵
- (8) 1942年の状況
- (9) 第2章の総括

第3章 連合国の巻き返しから終戦まで (1943~1945)

- (1) 戦局の変化
- (2) カサブランカ会談・アダナ会談
- (3) 1943年半ばの状況
- (4) モスクワ外相会談・第1回カイロ会談
- (5) テヘラン会談・第2回カイロ会談
- (6) トルコと連合国の関係の一時的断絶

- (7) クローム問題
- (8) 外務大臣メネメンジオウルの辞職
- (9) ドイツと国交断絶
- (10) トルコース連関係修復への努力
- (11) ドイツへの宣戦布告
- (12) トルコース連関係の破綻
- (13) 第3章の総括

結論

史料参考文献一覧